

Web/SNMP ボード(形名:FW-AWB-A)使用時の自動セルフテストについて

ご愛用いただいております 三菱無停電電源装置用 Web/SNMP ボード(形名:FW-AWB-A)につきまして、自動セルフテスト機能(バッテリーの寿命、UPS本体の故障のチェック機能)をお使いいただくために注意していただきたい内容をご連絡させていただきます。

記

1. 対象機種

三菱無停電電源装置用 Web/SNMP ボード(形名:FW-AWB-A)

2. Web/SNMP ボード(FW-AWB-A)のセルフテストについて

FW-AWB-A は、自動セルフテスト実施のタイミングをお客様で管理頂くために、UPS 本体の自動セルフテスト機能を無効にして FW-AWB-A で設定いただくようにしております。このため以下の点にご注意の上ご使用いただきますようお願いいたします。

2.1 FW-AWB-A 使用時の自動セルフテストについて

UPS 本体の自動セルフテストは、FW-AWB-A に設定されたスケジュールにより実施します。

工場出荷時はスケジュールが適切に設定されていませんので、スケジュール設定を実施ください

セルフテストのスケジュールは、FW-AWB-A の WEB メニューの「スケジュール設定」画面で、「UPS テスト」の「開始日時」を設定します。



図: Web/SNMP ボード スケジュール設定画面

2.2 UPS 単体で動作させる場合の自動セルフテストについて

FW-AWB-A との組合せにより UPS 本体の自動セルフテストの設定が無効(実施しない)となっております。

UPS の使用方法が変更となった場合など、FW-AWB-A を取り外して UPS 単体で動作させる場合には、当社ホームページからダウンロードできる UPS 設定ソフトウェア UPSSET 等により、自動セルフテストを再設定してください。

⚠ (注意)

バッテリーが過度に劣化した状態でセルフテストを実行した場合には、瞬間的にバックアップに移行し、出力遮断に至る可能性が考えられますので、次ページのバッテリー期待寿命内容を考慮いただき、バッテリーの劣化が進んでいると判断される場合は、設定変更の前にバッテリーの交換を行って頂きますようお願いいたします。

扱	A	日付	2010年3月	件名	Web/SNMP ボード (形名:FW-AWB-A)使用時の 自動セルフテストについて
整理番号	山-917	三菱電機(株) 福山製作所			

3. バッテリ寿命について

UPS 本体のバッテリー期待寿命は、周囲温度 20 での性能です。お客様の使用条件により実際のバッテリー寿命は大きく変わることがあります。

特に UPS の周囲温度が高くなるような環境や、バッテリーの充放電回数が多いような使用条件においては、期待されるバッテリー寿命よりも早くバッテリー劣化するケースがあります。

バッテリーランプが点灯した場合には、早めのバッテリー交換が必要ですが、バッテリーランプが点灯していない場合でも、UPS 製造後下記バッテリー期待寿命を経過しているバッテリーは、無条件でのバッテリー交換をお願いいたします。

また、自動セルフテストの機能を無効にしてお使いいただく場合には、お客様による定期的なメンテナンスを行い、UPS の故障、バッテリーの寿命の確認を実施してください。

参考: UPS 機種毎のバッテリー期待寿命

機種	周囲温度 20	周囲温度 30
FW-A シリーズ	約 5 年	約 2.5 年
FW-V シリーズ	約 5 年	約 2.5 年
AX-M シリーズ	約 2~3 年	約 1~1.5 年
AX-P シリーズ	約 5 年	約 2.5 年

扱	A	日付	2010 年 3 月	件名	Web/SNMP ボード (形名: FW-AWB-A)使用時の 自動セルフテストについて
整理番号	山 - 917	三菱電機(株) 福山製作所			